

県内における高等教育環境の魅力発信業務公募型プロポーザル提案書作成要領

広島県が実施する「県内における高等教育環境の魅力発信業務」（以下「本業務」という。）に関し、公募型プロポーザル参加者が企画提案書を作成するに当たって必要な事項を定めるものである。

公募型プロポーザル参加者は、本業務の公告、公募型プロポーザル説明書及び「県内における高等教育環境の魅力発信業務委託仕様書」（以下「仕様書」という。）を確認の上、この要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 提出書類

- (1) 企画提案書【任意様式】 正本1部、副本8部、副本データ（PDF）
- (2) 業務委託見積書【任意様式】 正本1部、副本8部、副本データ（PDF）

2 企画提案書の作成要領

(1) 一般事項

ア 用紙は、原則A4版両面使用とし、縦サイズ横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えないものとする。

イ ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

ウ 審査の公正を期すため、企画提案書の副本8部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、事業実施体制等で会社名を記載する場合には、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること（企業名は記載しない）。

(2) 企画提案書について

ア 企画提案書【任意様式】

仕様書及び評価基準を参照の上、次の事項について記載した企画提案書を作成すること。

区分		主な記載項目
1	基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ○本業務実施にあたっての基本的な考え方を記載すること。 ○本業務の目的及びターゲットを踏まえ、提案全体を通じて重視するポイントを整理し、記載すること。 <p>（留意事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎仕様書とともに、県 HP「TRUE とは」に掲載された高校生へのメッセージを参考に検討すること。 <p>https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/daigakuportal/true-about.html</p>
2	①表紙デザイン	<ul style="list-style-type: none"> ○ターゲットと企画内容に沿った表紙デザインを提示すること。 ○デザインするにあたっての考え方を説明すること。
	②ページ構成・コンテンツ紹介	<ul style="list-style-type: none"> ○仕様書記載の取材テーマに沿った誌面コンテンツを、ページ構成に落とし込み、提示すること。 ○コンテンツごとに、取材し掲載する内容と想定されるターゲットの反応を簡潔にまとめ、説明すること。 ○各ページで登場する事例数（学生等や大学）がわかるよう記載すること。 <p>（留意事項）</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎「③学生生活に係る追加コンテンツ」は、提案するテーマ名および企画内容を具体的に記載すること。

	③中面デザイン例	<p>○「①元気な大学生インタビュー」及び「④広がれ！学びの視点」において、各2ページ（見開き）のデザインを提示すること。</p> <p>○デザインするにあたっての考え方を説明すること。 （留意事項）</p> <p>◎中面デザイン例の提示において、本文はダミーテキストを使用するが、見出しは提案すること。</p>
3	制作体制	<p>○TRUE を制作するにあたって提案できるスタッフ（デザイナー、ライター、カメラマン等）の体制を提示し、各スタッフの役割と業務実績を記載すること。</p>
4	取材方法	<p>○提案するコンテンツに掲載する事例の掘り起こし方法とともに、取材対象（学生・卒業生等）を見つけるための工夫を説明すること。 （留意事項）</p> <p>◎県が大学・教育ネットワーク中国へ取材候補者の提供を依頼する経路においては、依頼方法で工夫できる点を提案すること。</p> <p>◎県経由ではない取材対象を見つける方法については、県・大学への依頼がないよう受託者の責任の範囲で提案すること。</p>
5	事業スケジュール	<p>○仕様書を確認しながら、完了すべきことを順序立ててスケジュールに落とし込み、明確にすること。 （留意事項）</p> <p>◎取材候補者選定及び取材交渉等の事前調整には時間を要することを想定し、9月以降で実際の取材を始めるスケジュールで組むこと。</p>

イ 業務委託見積書【任意様式】

仕様書を熟読した上で、本業務に係る所要経費を次の通り見積もること。

(ア) 所要経費の内訳

見積の根拠となった所要経費の内訳（項目、数量、単価、金額等）を記載すること。

(イ) 消費税の記載

全体所要経費に含まれる消費税の額が分かるよう記載すること。

3 審査方法

提出された企画提案書に基づくプレゼンテーションを受け、「県内における高等教育環境の魅力発信業務評価基準」により評価する。

プレゼンテーションは、原則提出された企画提案書により行うこととし、当日追加資料を配布することは認めない。